

# 海外事業

ダイダングループの海外事業は、シンガポール、タイランド、ベトナム、および台湾の4地域で展開しています。

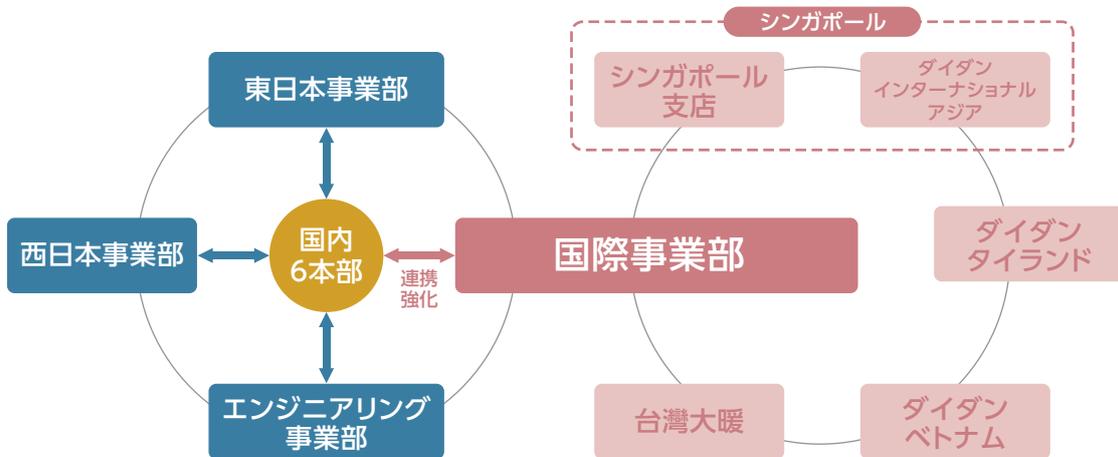
2023年度は、長期ビジョンStage2030に向けて国内外の基盤を整備強化する《整えるステージ》の最終年度です。この間、海外事業強化のため、ダイダンインターナショナルアジア（シンガポール現地法人）の設立、台湾大暖（台湾現地法人）の設立、国際事業部の新設などに取り組んでまいりました。

そして最近では2023年2月、シンガポールを中心に設備工事業を行う Presico Engineering Pte. Ltd. (以下Presico社)と株式譲渡契約を締結し、Presico社を持分法適用関連会社としました。

ダイダングループでは、今後も海外事業の強化を進めてまいります。

## 海外事業取り組み例

- ・国内6本部との連携強化（コーポレート機能と事業運営機能の活用）
- ・海外赴任希望者募集と海外赴任準備研修の実施（社内）
- ・海外現場研修の実施
- ・インターナショナルスタッフを対象とした技術研修の実施



## シンガポール

当社が1979年に設立したシンガポール支店が最初に取り組んだ大型プロジェクトは、チャンギ国際新空港プロジェクトです。以来今日まで当空港をはじめ、各種プロジェクトに参画しています。最近では大型化する病院やリゾート施設などにも積極的に取り組んでいます。

2021年、当社は100%子会社の現地法人「DAI-DAN INTERNATIONAL ASIA PTE.LTD.」を設立し、今後は支店の機能を移管しながらシンガポールにおける事業の拡大を図ってまいります。

2023年2月の当社とPresico社との株式譲渡契約締結により、Presico社の経営の自主性、ブランド力を維持しつつ、同社が有するシンガポール設備工事市場での実績、および技術力・商圏等との相乗効果を通じて事業拡大を図り、企業価値向上を目指してまいります。



### シンガポール支店

設立：1979年1月  
支店長：藤田 英児  
スタッフ数：75名（うち日本人社員は2名）



設立：2021年9月  
社長：Khang Yap Cheng  
スタッフ数：60名（うち日本人社員は3名）

タイランド

ダイダンタイランドは1984年の設立よりタイ国内日系工場向け設備工事会社として多くの工場新設工事に関わってきました。現在は工場の新設、増設工事だけでなく老朽化した設備の診断、維持、管理、更新、太陽光発電導入の工事等々、工場の頼れる町医者 の立場を目指して活動の幅を広げています。なおダイダンタイランドは、バンコク本社の他、チョンブリー県・ランブーン県に営業所を設置し、タイ国内三拠点体制で対応しています。



DAI-DAN (THAILAND) CO.,LTD.

設立：1984年8月  
 社長：植谷 吉徳  
 スタッフ数：89名(うち日本人社員は6名)  
 ホームページ <https://www.daidan.co.th>



ベトナム

2020年10月に設立した現地法人ダイダンベトナムは、これまで日本からの技術者派遣など、ダイダングループが連携して立ち上げてきました。今後も継続して連携し、業務の拡大を図ってまいります。

なお拠点北側(ハノイ近郊)にあります。南側(ホーチミン近郊)のプロジェクトにも対応できるよう、施工体制を整えています。



DAI-DAN (VIET NAM) CO.,LTD.

設立：2020年10月  
 社長：板野 将次  
 スタッフ数：4名(うち日本人社員は1名)

台湾

海外での事業拡大を図るため、2022年4月、台湾に現地法人を設立しました。世界有数の半導体メーカーがひしめく台湾で、日本国内で実績のある「半導体工場向けフィルタ再生サービス」を展開し、顧客獲得を目指しています。現在は、数社において受注のためのテスト洗浄を実施しております。また将来的には、本業である設備業への参画も検討しています。



台湾大暖股份有限公司

設立：2022年4月  
 社長：田中 康信  
 スタッフ数：1名

海外の施工実績



シンガポール COH Service Building新築工事



シンガポール MAH新築工事



タイランド SAGINOMIYA太陽光電池設置工事



タイランド SIIX新築工事



タイランド T社太陽光電池設置工事



ベトナム K社チラー熱源改修工事

海外事業の業績推移

